

令和7年第11回 東浦町教育委員会定例会議事日程

令和7年11月7日(金) 午前9時30分

東浦町役場 第2委員会室

東浦町民憲章唱和

開 会

日程第 1 令和7年第10回定例会会議録承認

日程第 2 議案第46号 令和7年度全国学力・学習状況調査結果について

【教育課】

日程第 3 議案第47号 令和7年度東浦町一般会計12月補正予算案(教育費)
を町長に申し出ることについて 【教育課】

日程第 4 議案第48号 東浦町教育委員会名義後援について「マインクラフト
を使った小学生向けのプログラミング的思考力を育
む親子体験会」 【教育課】

日程第 5 教育長報告

日程第 6 教育委員報告 学校訪問(生路小学校)

日程第 7 各課報告

閉 会

____ 時 ____ 分

次回

第12回定例会

令和7年12月24日(水) 午前9時30分

場所 東浦町役場 2階 第1会議室

自由討議

議案第 46 号

令和 7 年度全国学力・学習状況調査結果について

令和 7 年度全国学力・学習状況調査結果は資料 1 のとおりとし、これを公表するものとする。

令和 7 年 11 月 7 日提出

東浦町教育委員会教育長 庄 子 亨

提案理由

令和 7 年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領により、調査結果内容及び公表の取扱いを定めるため提案するものである。

《令和 7 年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領抜粋》

7. 調査結果の取扱い

(4) 調査結果の活用

ア 各教育委員会、学校等及び文部科学省においては、調査の目的を達成するため、以下のような調査結果を活用した取組に努めることとする。

(ア) 各教育委員会及び学校等においては、調査結果の分析やこれを活用して教育及び教育施策の改善等に向けた取組等を進めるための体制を整備した上で、多面的な分析を行い、自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握・検証し、保護者や地域住民の理解と協力のもとに適切に連携を図りながら、教育及び教育施策の改善に取り組むこと。

(イ) 各学校においては、調査結果を踏まえ、各児童生徒の全般的な学習状況の改善等に努めるとともに、自らの学習指導等の改善に向けて取り組むこと。

(ウ) 各教育委員会においては、調査結果を踏まえ、それぞれの役割と責任に応じ、学校における取組等に対して必要な支援等を行うなど、域内の教育及び教育施策の改善に向けた取組を進めること。

(エ) 略

イ略

(5) 調査結果の取扱いに関する配慮事項

調査結果については、調査の目的を達成するため、自らの教育及び教育施策の改善、各児童生徒の全般的な学習状況の改善等につなげることが重要であることに留意し、適切に取り扱うものとする。

調査結果の公表に関しては、教育委員会や学校が、保護者や地域住民に対して説明責任を果たすことが重要である。一方、調査により測定できるのは学力の特定の一部であること、学校における教育活動の一側面であることなどを踏まえるとともに、序列化や過度な競争が生じないようにするなど教育上の効果や影響等に十分配慮することが重要である。

このことを踏まえ、具体的な公表の手續等は、以下のとおりとする。

ア 教育委員会及び学校による調査結果の公表

(ア) 都道府県教育委員会においては、調査の実施主体が国であることや、市町村が基本的な参加主体であることなどに鑑みて、以下のとおり取り扱うこと。

①自らが設置管理する学校の状況については、それぞれの判断において、(エ)に基づき公表することは可能であること。

②域内の市町村教育委員会が設置管理する学校全体の状況及び各学校の状況については、市町村教育委員会の同意を得た場合は、(エ)に基づき、当該市町村名又は当該市町村教育委員会が設置管理する学校名を明らかにした公表（市町村名又は学校名を特定することが可能な方法による公表を含む。以下同じ。）を行うことは可能であること。

なお、個々の市町村名又は学校名が明らかとならない方法（例えば、教育事務所単位の状況の公表等）で、(エ)に基づき公表することは、都道府県教育委員会の判断において可能であること。

③ ①又は②に基づき個々の市町村名・学校名を明らかにした公表を行うことについては、その教育上の影響等を踏まえ、必要性について慎重に判断すること。

④自らが設置管理する学校に自校の結果を公表するよう指示する場合も、自らが個々の学校名を明らかにした公表を行う場合に準じて取り扱うこと。

(イ) 市町村教育委員会においては、以下のとおり取り扱うこと。

①当該市町村教育委員会が設置管理する学校全体の結果について、それぞれの判断において、(エ)に基づき公表することは可能であること。

②自らが設置管理する学校の状況について、それぞれの判断において、(エ)に基づき公表することは可能であること。この場合、個々の学校名を明らかにした公表を行うことについては、その教育上の影響等を踏まえ、必要性について慎重に判断すること。

③自らが設置管理する学校に自校の結果を公表するよう指示する場合も、自らが個々の学校名を明らかにした公表を行う場合に準じて取り扱うこと。

(ウ) 学校においては、自校の結果について、それぞれの判断において、(エ)に基づき公表することは可能であること。

(エ) 調査結果の公表に当たっては、以下の①から⑥までにより行うこと。

①公表する内容や方法等については、教育上の効果や影響等を考慮して適切なものとなるよう判断すること。

②調査結果の公表を行う教育委員会又は学校においては、単に平均正答数や平均正答率などの数値のみの公表は行わず、調査結果について分析を行い、その分析結果を併せて公表すること。さらに、調査結果の分析を踏まえた今後の改善方策も速やかに示すこと。

③ (ア) ①又は (イ) ②に基づき教育委員会が個々の学校名を明らかにした

公表を行う場合、又は（ア）②において市町村教育委員会が学校名を明らかにした公表に同意する場合は、当該学校と公表する内容や方法等について事前に十分相談するとともに、公表を行う教育委員会は、当該調査結果を踏まえて自らが実施する改善方策を調査結果の公表の際に併せて示すこと。

また、教育委員会において自らが設置管理する学校に自校の結果を公表するよう指示する場合は、教育委員会は自らが実施する改善方策を速やかに示すとともに、公表する内容等について学校に指示する場合は、教育委員会は当該学校とそれらについて事前に十分相談すること。

なお、平均正答数や平均正答率等の数値について、一覧での公表やそれらの数値により順位を付した公表等を行わないこと。

④調査の目的や、調査結果は学力の特定の一部分であること、学校における教育活動の一側面であることなどを明示すること。

⑤児童生徒個人の結果が特定されるおそれがある場合は公表しないなど、児童生徒の個人情報の保護を図ること。

⑥学校や地域の実情に応じて、個別の学校や地域の結果を公表しないなど、必要な配慮を行うこと。

（オ）教育委員会が独自に実施する学力調査の公表の取扱いについては、もとよりそれぞれの教育委員会の判断に委ねられること。

全国学力・学習状況調査 東浦町の調査結果について

令和7年度全国学力・学習状況調査 東浦町の調査結果について

令和7年4月17日（木）に実施された全国学力・学習状況調査について、東浦町の調査結果の概要、及び調査結果を踏まえた改善策をお知らせします。

1. これまでの経過

4月 17日（木）	令和7年度 全国学力・学習状況調査の実施
7月 14日（月）～	個人結果の配付
7月 14日（月）～	町内各小中学校にて調査結果の分析と改善策検討
11月 7日（金）	定例教育委員会にて調査結果を踏まえた改善策検討
11月 28日（金）	調査結果の町HP掲載

2. 全国学力・学習状況調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- 取組を通して、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

3. 東浦町対象児童生徒数

- 小学校第6学年児童 399名
- 中学校第3学年生徒 432名

4. 調査内容

(1)教科に関する調査(国語、算数・数学、理科)

それぞれ次の（ア）と（イ）を一体的に出題

- （ア）身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- （イ）知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

(2)生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

- 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

5. 教科に関する調査の結果

○小学校では以下のような結果が見られた。

【国語】愛知県の平均正答率・全国の平均正答率ともにやや低い結果が見られた。

【算数】愛知県の平均正答率・全国の平均正答率ともにやや低い結果が見られた。

【理科】愛知県の平均正答率・全国の平均正答率ともにやや低い結果が見られた。

○中学校では以下のような結果が見られた。

【国語】愛知県・全国の平均正答率ともにほぼ同じ結果が見られた。

【数学】愛知県の平均正答率よりやや低く、全国の平均正答率よりやや高い結果が見られた。

【理科】愛知県・全国の平均正答率ともにほぼ同じ結果が見られた。

本町での(※)よい傾向や課題、結果、及び問題(一例)については以下のとおりです。

(※):全国平均正答率を5%以上、上回るもの(○)と下回るもの(●)

(1)小学校

○国語

「情報の扱い方に関する事項」「A 話すこと・聞くこと」に特に課題が見られました。「我が国の言語文化に関する事項」「B 書くこと」については全国の平均正答率よりやや低い結果が見られました。

●「情報の扱い方に関する事項(一例)」

- ・情報と情報の関係付けの仕方、図などによる語句と語句の関係の表し方を理解し使うことができるかどうかをみる。(話し合いの記録の書き表し方を説明したものとして適切なものを選択する。)

●「A 話すこと・聞くこと」に関する問題(一例)

- ・目的や意図に応じて日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして伝える内容を検討することができるかをみる。
(話し合いの様子における小森さんの傍線部の発言を説明として適切なものを選択する。)

●「B 書くこと」に関する問題(一例)

- ・図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる。
(山田さんが手ぬぐいの模様について言葉と図で説明した理由として、適切なものを選択する。)

○算数

「C 変化と関係」「D データの活用」については全国の平均正答率よりやや低い結果が見られました。その他の領域においては全国の平均正答率とほぼ同じ結果が見られました。

●「C 変化と関係」に関する問題(一例)

- ・伴って変わる2つの数量の関係に着目し、問題を解決するための必要な数量を見だし、知りたい数量の大きさの求め方を式や言葉を用いて記述できるかどうかをみる。
(使いかけのハンドソープがあと何プッシュすることができるかを調べるために必要な事柄を判断し、求め方を書く。)

●「D データの活用」に関する問題(一例)

- ・簡単な二次元の表から、条件に合った項目を選ぶことができるかどうかをみる。
(示された表から春だいこんや秋冬だいこんより、夏だいこんの出荷量が多い都道府県を選ぶ。)

○理科

「エネルギーを柱とする領域」「生命を柱とする領域」については全国の平均正答率よりやや低い結果が見られました。記述で答える問題にやや課題が見られました。その他の領域においては全国の平均正答率とほぼ同じ結果が見られました。

●「エネルギーを柱とする領域」に関する問題(一例)

- ・電流がつくる磁力について、電磁石の強さは巻数によって変わることの知識が身に付いているかどうかをみる。
(ベルをたたく装置の電磁石について、電流がつくる磁力を強めるため、コイルの巻数の変え方を書く。)

●「生命を柱とする領域」に関する問題(一例)

- ・レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見だし、表現することができるかどうかをみる。
(レタスの種子の発芽の結果から、てるみさんの気づきを基に、見いだした問題について書く。)

(2) 中学校

○国語

「言葉の特徴や使い方に関する事項」については、わずかに高い結果が見られました。その他の領域においては、全国の平均正答率とほぼ同じ結果が見られました。

○「言葉の特徴や使い方に関する事項」に関する問題(一例)

- ・文章に即して漢字を正しく使うことができるかどうかをみる。
(変換した漢字として適切なものを選択する。(かいしん))

○数学

「関数」については、全国の平均正答率よりやや高い結果が見られました。その他の領域においては、全国の平均正答率とほぼ同じ結果が見られました。

○「関数」に関する問題(一例)

- ・一次関数 $y = ax + b$ について変化の割合を基に、 x の増加量に対する y の増加量を求めることができるかどうかをみる。
(一次関数 $y = ax + b$ について、 x の増加量が2のときの y の増加量を求める。)

○理科

「生命を柱とする領域」については全国の平均正答率よりやや高い結果が見られました。その他の領域においては、全国の平均正答率とほぼ同じ結果が見られました。

○「生命を柱とする領域」に関する問題(一例)

- ・水の中の生物を観察する場面において、呼吸を行う生物について問うことで、生命を維持する働きに関する知識が概念として身に付いているかどうかをみる。
(生物1から生物4までの動画を見て、呼吸を行う生物をすべて選択する。)

6. 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査の結果

学習状況(学習意欲・学習方法・学習環境等)について、全国及び愛知県と比較してよい傾向や改善を図りたい項目は以下のとおりです。

(1) よい傾向

- 朝食を毎日食べている割合が高い。(小学校・中学校)
- 将来の夢や目標を持っている割合が高い。(小学校)
- 人が困っているときは進んで助けている割合が高い。(小学校・中学校)
- いじめはどんな理由があってもいけないと思っている割合が高い。(小学校・中学校)
- 人の役に立つ人間になりたいと思っている割合が高い。(小学校・中学校)
- 友達関係に満足している割合が高い。(小学校・中学校)
- 普段の生活の中で幸せな気持ちになる割合が高い。(小学校・中学校)

- タブレットを活用することについて、分からないことがあったときにすぐ調べることができると考えている割合が高い。（小学校・中学校）
- 国語の授業で、先生は良いところや前よりできるようになったところはどこか伝えてくれると答えた割合が高い。（中学校）
- 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思っている割合が高い。（小学校）

(2)改善を図りたい項目

- 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う割合が低い。（小学校）
- 地域や社会をよくするために何かしたいと思っている割合が低い。（小学校）
- 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考えに気付いたりすることができると答えた割合が低い。（小学校）
- 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると答えた割合が低い。（小学校）
- タブレットを活用することについて、情報を整理する（図や表やグラフや思考ツールなどを使ってまとめる）ことができると答えた割合が低い。（小学校）
- 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思っている割合が低い。（小学校・中学校）
- 算数の問題の解き方がわからないとき、あきらめずにいろいろな方法を考えていると答えた割合が低い。（小学校）
- 理科の勉強が好きという割合が低い。（小学校）
- 理科の授業で学習したことは、将来社会に出たときに役に立つと思っている割合が低い。（中学校）
- 自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見い出したりすることがあると答えた割合が低い。（小学校・中学校）
- 今回の調査で書く問題で回答しなかったり回答を書くことを途中であきらめたりしたものがあつたと答えた割合が高い。（小学校・中学校）

7. 調査結果を踏まえた改善策

以上の調査結果を踏まえ、東浦町教育委員会では以下の取組を推進します。

(1)学習意欲の向上、学習習慣の定着を図るために、授業改善を進めます。

<具体的な取組>

- ・校内外での職員研修を通して、主体的・対話的で深い学びの授業の実現に向けて共通理解を図り、粘り強く学習に取り組み、達成感、満足感を得ることができる授業づくりを進めます。
- ・個別最適な学びを意識した授業づくりを進めます。また、教育活動全体を通して自分の考えを明確にし、それを基にした話し合い・伝え合いの時間を取り入れ、考えを深めたり、広げたりすることができるような授業づくりを進めます。
- ・多様な考え、新たな見方や考え方を受け入れ、一人一人の考えや活動のよさを認め合う授業づくりを進めます。
- ・学んだことを日常生活と結び付けて考えていけるように、児童生徒をよく観察し、興味・関心をつかんだうえで多様な展開となるような授業を推進します。

(2)学校、家庭、地域が連携し、望ましい生活習慣や学習習慣の定着を図る取組を進めます。

<具体的な取組>

- ・地域の方の力も借りながら、学校、家庭、地域の積極的な連携を進めます。情報の共有、各種行事などでの交流などをできることを検討していきます。
- ・「家庭での会話」時間づくりや学習時間づくりを進めるなど、児童生徒が家庭においても主体的に自らの生活習慣や学習について見直すよう、啓発をしていきます。
- ・ボランティア活動などに参加し、地域との連携を深めることを通して、自らの生き方や身近な地域・社会について深く考えるよう、啓発していきます。

議案第 47 号

令和 7 年度東浦町一般会計 12 月補正予算案（教育費）を町長に申し出る
ることについて

令和 7 年度東浦町一般会計 12 月補正予算案（教育費）について、資料 2 のとおり
町長に申し出るものとする。

令和 7 年 11 月 7 日提出

東浦町教育委員会教育長 庄 子 亨

提案理由

東浦町教育委員会教育長に対する事務委任規則第 1 条第 7 項及び第 8 項に基づ
き、提案するものである。

議案第 48 号

東浦町教育委員会名義後援について

次の事業について、東浦町教育委員会名義後援を承認するものとする。

令和 7 年 11 月 7 日提出

東浦町教育委員会教育長 庄 子 亨

事業の名称	東浦町教育委員会名義後援について「マイクラフトを使った小学生向けのプログラミング的思考力を育む親子体験会」
事業の主催	株式会社ネクスタアカデミー
実施日	令和 8 年 1 月 24 日（土）から令和 8 年 2 月 28 日（土）まで
時間	午後 1 時から午後 2 時、午後 2 時 30 分から午後 3 時 30 分、 午後 4 時から午後 5 時、午後 5 時 30 分から午後 6 時 30 分
場所	コードアドベンチャー刈谷市駅校
対象	小学生

提案理由

東浦町教育委員会名義後援に関する承認基準に基づき、提案するものである。

参考

東浦町教育委員会名義後援に関する承認基準

(審査事項)

第4条 事業の審査事項は、次のいずれにも該当するものであること。

- (1) 主催者は、次のいずれかに該当する者であること。
 - ア 国及び地方公共団体並びにこれらの関係機関
 - イ 東浦町から補助金を受けている学校教育、社会教育及び社会体育関係団体等並びにその下部組織
 - ウ 過去において、教育委員会が後援した実績のある者
 - エ その他教育長が特に認めた者
- (2) 開催又は開設において、保健衛生及び災害防止について十分な安全対策が講ぜられていること。
- (3) 入場料、参加料は、原則として徴収しないこと。徴収する場合は、実費程度であること。
- (4) 原則として団体の拠点又は事業の開催地が本町を含む知多半島5市5町又は衣浦定住自立圏形成市町であること。対面で開催されない事業に関しては、参加者は主として同区域の住民であること。ただし、教育委員会が特別な理由を認めたときは、この限りではない。

2 前項の規定にかかわらず当該事業が次の各号いずれかに該当する場合は、後援名義の使用を許可しない。

- (1) 営利を目的として行われる事業
- (2) 特定の政党又は宗教団体及びこれらに準ずる組織の後援・推薦等を受けている団体が主催する事業
- (3) 教育の中立性を損なう恐れのある事業
- (4) 会員制又は会員勧誘を前提とした事業
- (5) 公の秩序又は善良な風俗を乱す恐れのある事業
- (6) 暴力団員若しくはこれらと密接な関係を有する者が主催、又は関与すると認められる事業
- (7) 前各号に挙げる事業のほか、教育長が支障があると認めた事業

3 教育長は、前条の審査において、必要に応じて教育委員会委員と協議し、承認の可否を決定することができる。

令和7年10・11月 教育長報告
(行事報告)

【日 付】	【報 告 内 容】
10 月 17 日 (金)	学校訪問 (生路小学校)
10 月 21 日 (火)	行政経営会議
10 月 24 日 (金)	町村教育長研修会
10 月 29 日 (水)	学校経営会議
10 月 31 日 (金)	現職教育発表会
11 月 4 日 (火)	知教協幹事会
11 月 7 日 (金)	第11回教育委員会定例会

令和7年度 教育課報告

令和7年11月

児童生徒数(11月1日現在)

(人)

学校名	性別	特	1年	特	2年	特	3年	特	4年	特	5年	特	6年	特	合計
藤江小学校	男	1	26	1	31	7	37	3	35	2	22	3	25	17	176
	女	0	27	0	25	0	26	1	33	4	35	1	26	6	172
	計	1	53	1	56	7	63	4	68	6	57	4	51	23	348
生路小学校	男	4	31	4	30	0	32	3	27	0	28	3	27	14	175
	女	0	26	0	18	0	26	1	32	1	37	0	29	2	168
	計	4	57	4	48	0	58	4	59	1	65	3	56	16	343
片葩小学校	男	1	29	2	36	0	18	3	28	3	38	1	35	10	184
	女	2	24	2	41	1	28	0	27	0	35	2	30	7	185
	計	3	53	4	77	1	46	3	55	3	73	3	65	17	369
石浜西小学校	男	2	27	2	36	7	31	4	35	2	46	1	44	18	219
	女	0	27	1	26	1	34	2	29	3	37	0	33	7	186
	計	2	54	3	62	8	65	6	64	5	83	1	77	25	405
緒川小学校	男	2	43	1	40	2	55	2	43	4	37	0	23	11	241
	女	2	33	0	33	0	35	1	46	0	51	0	39	3	237
	計	4	76	1	73	2	90	3	89	4	88	0	62	14	478
卯ノ里小学校	男	0	25	6	34	5	30	2	21	2	33	4	25	19	168
	女	0	36	0	25	2	27	2	26	1	15	0	29	5	158
	計	0	61	6	59	7	57	4	47	3	48	4	54	24	326
森岡小学校	男	3	37	2	43	0	28	4	35	1	38	1	39	11	220
	女	1	50	0	42	0	42	1	36	2	47	1	22	5	239
	計	4	87	2	85	0	70	5	71	3	85	2	61	16	459
小学校計	男	13	218	18	250	21	231	21	224	14	242	13	218	100	1,383
	女	5	223	3	210	4	218	8	229	11	257	4	208	35	1,345
	計	18	441	21	460	25	449	29	453	25	499	17	426	135	2,728
東浦中学校	男	6	128	4	120	1	129							11	377
	女	6	128	7	126	3	128							16	382
	計	12	256	11	246	4	257							27	759
北部中学校	男	7	100	3	88	4	70							14	258
	女	2	84	1	72	1	91							4	247
	計	9	184	4	160	5	161							18	505
西部中学校	男	1	24	2	16	2	31							5	71
	女	0	16	0	28	0	23							0	67
	計	1	40	2	44	2	54							5	138
中学校計	男	14	252	9	224	7	230							30	706
	女	8	228	8	226	4	242							20	696
	計	22	480	17	450	11	472							50	1,402

(特別支援は内数です)

要保護・準要保護児童生徒数

(人)

学 校 名	10 月		9 月	
	要保護	準要保護	要保護	準要保護
藤 江 小 学 校	0	23	0	22
生 路 小 学 校	0	28	0	28
片 葩 小 学 校	0	25	0	25
石 浜 西 小 学 校	4	102	4	102
緒 川 小 学 校	0	25	0	25
卯ノ里小学校	0	26	0	26
森 岡 小 学 校	0	29	0	29
小 学 校 計	4	258	4	257
東 浦 中 学 校	1	83	1	82
北 部 中 学 校	0	35	0	35
西 部 中 学 校	0	18	0	18
中 学 校 計	1	136	1	135
総 計	5	394	5	392

長期欠席者数

(人)

学 校 名	10 月	9 月
藤 江 小 学 校	4	3
生 路 小 学 校	2	2
片 葩 小 学 校	1	1
石 浜 西 小 学 校	8	7
緒 川 小 学 校	2	0
卯ノ里小学校	4	3
森 岡 小 学 校	0	1
小 学 校 計	21	17
東 浦 中 学 校	29	29
北 部 中 学 校	19	12
西 部 中 学 校	4	3
中 学 校 計	52	44
総 計	73	61

いじめ認知件数

(件)

学 校 名	10 月	9 月
藤 江 小 学 校	1	2
生 路 小 学 校	1	0
片 葩 小 学 校	0	0
石 浜 西 小 学 校	2	1
緒 川 小 学 校	0	0
卯ノ里小学校	1	1
森 岡 小 学 校	1	0
小 学 校 計	6	4
東 浦 中 学 校	1	0
北 部 中 学 校	1	0
西 部 中 学 校	0	0
中 学 校 計	2	0
総 計	8	4

その他

特になし

【要保護・準要保護児童生徒への就学援助の内容】

- ・学用品費
- ・新入学学用品費(新小中1年)
- ・給食費
- ・林間学校費(小5、中2)
- ・修学旅行費(小6、中3)
- ・卒業アルバム代等

※要保護は修学旅行費、卒業アルバム代等のみ支給

【長期欠席者数】

休業日を除いて引き続き7日間出席していない児童生徒の数(入院、一時帰国、不登校等)

【いじめ認知件数】

当月1日までに報告された、前月中に新規で認知したいじめ防止対策推進法で定義されている「いじめ」の件数

「いじめの定義」:「いじめ」とは、「児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係のある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む。)であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。」とする。

小中学校の主な行事予定(令和7年12月)

	曜日	行事名等	備考
1	月		
2	火		
3	水		
4	木		
5	金		
6	土		愛知県市町村対抗駅伝競走大会
7	日		
8	月		
9	火		
10	水		
11	木		
12	金		
13	土		
14	日		
15	月		
16	火		
17	水		
18	木		
19	金		
20	土		
21	日		
22	月		
23	火	終業式	
24	水	冬休みわくわく算数教室	教育委員会定例会(9:30～)
25	木	冬休みわくわく算数教室	
26	金	冬休みわくわく算数教室	
27	土	冬休みわくわく算数教室	
28	日		
29	月		
30	火		
31	水		

令和7年度
学校給食12月分予定献立表(案)

東浦町学校給食センター

17回		献立名		備考
日	曜			
1	月	ご飯 牛乳	いわしの生姜煮 豚肉と大根の煮物 れんこんチップス	
2	火	麦ご飯 牛乳	米粉のハヤシライス ジャーマンポテト 豆まめサラダ	
3	水	ご飯 牛乳	えびしゅうまい マーボー豆腐 海藻サラダ	
4	木	ご飯 牛乳	ぶりのみそ煮 ひきずり もやしとわかめの酢の物	
5	金	ご飯 牛乳	蒸し鶏の南蛮漬け ひじきと大豆の中華炒め 八宝菜	
8	月	ご飯 牛乳	けんちんしのだの甘みそかけ 肉じゃが 切干し大根のごま酢あえ	
9	火	ミルクロールパン 牛乳	オムレツのバジルソースかけ ポークビーンズ ブロッコリーサラダ	
10	水	わかめご飯 牛乳	さばの塩焼き 筑前煮 かき玉汁	
11	木	ソフトめん 牛乳	おから入りマーボーソースかけ ぎょうざ みかん	リボーンの日
12	金	ご飯 牛乳	さけのしょうゆマヨネーズ焼き みそおでん キャベツのゆかりあえ	
15	月	麦ご飯 牛乳	ビビンバ(肉・卵) ビビンバ(野菜) 豆腐とわかめのスープ ヨーグルト	
16	火	米粉パン 牛乳	ハンバーグのバーベキューソースかけ かぼちゃのシチュー りんご	
17	水	ご飯 牛乳	わかさぎとじゃがいものごまがらめ 韓国風豆乳鍋 もやしのナムル	
18	木	小型ロールパン 牛乳	焼きそば レバー入りつくね フルーツポンチ	
19	金	ご飯 牛乳	にぎすフライのソースかけ 煮みそ れんこんとキャベツの和風サラダ	食育の日
22	月	ご飯 牛乳	さばのゆずあんかけ 野菜とささみの和え物 かぼちゃのみそ汁	
23	火	ナン 牛乳	米粉キーマカレー 型抜きにんじん入り フライドチキン ケーキ	

食べ物カレンダー

れんこん

令和7年度 学び支援課（生涯学習係）の事業報告・事業計画

11月 事業報告

- 1 文化センター開催事業
2日（日）東浦ミュージックフェスティバル
25日（火）まなびっこひがしうら 2025
13日、20日、27日（木）自分でカラダ、整えましょ！
27日（木）冬の星空☆天体観測（雨天予備日 11/28（金））
- 2 地区コミュニティセンター開催事業
4日（火）能を楽しみましょう・謡をご一緒に！（緒川）
17日（月）クリスマスオーナメント作り（卯ノ里）
18日（火）いきいき音読講座（卯ノ里）
- 3 図書館開催事業
1日（土）大人向けDVD上映会「お終活」
8日（土）～本と雑誌のリサイクルフェア
15日（土）よむらびと聴く森のファミリーコンサートピアノとヴァイオリンの二重奏

12月 事業計画

- 1 文化センター開催事業
4日、11日（木）自分でカラダ、整えましょ！
- 2 地区コミュニティセンター開催事業
23日（火）いきいき音読講座（卯ノ里）
- 3 図書館開催事業
6日（土）ハッピークリスマス♪おはなし会
13日（土）読書感想文・感想画 表彰式
13日（土）よむらびカフェ
14日（日）いちごのおはなし会&工作
14日（日）Try! ボードゲーム
21日（日）よむらびサンタの音楽祭

令和7年度学び支援課（スポーツ係）事業報告・事業計画

11月事業報告

1 スポーツ推進委員会

1日（土）第4回モルックチャレンジカップ（メディアスひがしうら第1グラウンド）

4日（火）スポーツ推進委員定例会（はなのき会館研修室）

8日（土）ひがしうらスポーツまつり2025プレイベント（イオンモール東浦）

9日（日）ひがしうらスポーツまつり2025（東浦中体育館/勤労福祉会館）
新体力テスト・モルック・キンボール・ニチレクボール

10日（月）アフタースクール（石浜西小学校体育館）ビーチボールバレー

25日（火）県民の日学校ホリデー（森岡児童館）カラーリング

2 第18回愛知県市町村対抗駅伝競走大会

3日（月・祝）現地下見会（愛・地球博記念公園（モリコロパーク））

22日（土）、29日（土）代表選手練習会（あいち健康の森公園）

3 知多北地区スポーツ連絡協議会

12日（水）第2回理事会（はなのき会館研修室）

12月事業計画

1 スポーツ推進委員会

2日（火）スポーツ推進委員定例会

2 第18回愛知県市町村対抗駅伝競走大会

6日（土）（愛・地球博記念公園（モリコロパーク））

令和7年度 観光交流課の事業報告・事業計画

11月 事業報告

1 郷土資料館事業

- ・ 1日（土） 陶芸干支作り・ランプシェード作り教室
- ・ 13、20、27日（木） 陶芸教室・秋「手びねり型打ち・ろくろ」
- ・ 15、22、29日（土） 古文書教室・秋
- ・ 18日（木） 卯ノ里小学校3年生見学
- ・ 25日（火） 県民の日学校ホリデー「まなびっこひがしうら 2025」
- ・ 10月18日（土）から12月14日（日）まで 冬の企画展「かかねば 記録に残る日常と出来事」

2 観光振興事業

- ・ 1日（土） 大府東浦花火大会イベント出展（大府市）
- ・ 8日（土） 産業まつりイベント出展
- ・ 15日（土） 乾坤院開山 550 周年大遠忌イベント出展
- ・ 22日（土） 町のふるさと再発見ツアー・緒川
- ・ 23日（日） 鳳来寺山もみじまつりイベント出展（新城市）
- ・ 30日（日） サムライ・ニンジャ フェスティバル 2025 ベント出展（名古屋市）

12月 事業計画

1 郷土資料館事業

- ・ 2日（火） 片葩小学校3年生見学
- ・ 4、11日（木） 陶芸教室・秋「手びねり型打ち・ろくろ」
- ・ 10月18日（土）から12月14日（日）まで 冬の企画展「かかねば 記録に残る日常と出来事」
- ・ 12月20日（土）から令和8年1月18日（日）まで 常設展「日本画 ちいさな動物園」

2 観光振興事業

- ・ 6日（土） 愛知ふるさと市イベント出展（愛・地球博記念公園）